

## 待機児童解消へ向けて 袋井南幼稚園を認定こども園へ



袋井南幼稚園

市議会は、11月定例会を11月25日から12月19日までの25日間の会期で開催しました。今定例会では、市長から提出された令和元年度一般会計補正予算など17議案、議員から意見書の提出についての1議案が上程され、採決の結果、いずれも原案のとおり可決しました。また、代表質問では、3会派がそれぞれ市政に対する質問や提案を行い、市政に対する一般質問では、9人の議員が市長・教育長の見解をたきました。

## ◎議決した主な議案

## 令和元年度一般会計補正予算

今回の補正予算は、主に次のような内容のために、1億8000万円を増額するものです。これにより、補正後の一般会計予算総額は350億4300万円となりました。(主なもの)

- 人件費補正 ……1億3393万円
- 生活保護事業（扶助費） ……8856万円
- 障害者自立支援給付費 ……3940万円
- 子ども医療費助成事業 ……1891万円
- ふるさと納税事業 ……1750万円
- 袋井南保育所及び袋井南幼稚園認定こども園化事業 ……422万円
- 財政調整基金積立金 ▲1億2280万円
- 公債費（平成30年度地方債借入額・利率確定に伴う減額） ……▲5887万円

また、債務負担行為補正が行われました。主なものは次のとおりです。

- 袋井市防災センター庁舎管理業務負担金  
期間 令和元年度～令和4年度  
限度額 798万円
- 三沢川右岸堤防道路（市道東区5号線）  
期 令和元年度～令和2年度  
限度額 850万円
- 浅羽図書館空調設備改修工事（ゼロ債務）  
期 令和元年度～令和2年度  
限度額 1500万円

※1 債務負担行為とは  
一つの事業や事務が単年度で終了しない場合に、議会の議決を経て、その期間と限度額を定めておく制度です。

※2 ゼロ債務とは

年度当初や早期の工事着手を可能とする制度です。次年度に計上する予定の予算に、あらかじめ現年度中の補正予算において、債務負担行為を設定することにより、現年度中から入札・契約等の事務手続きを始められるようになります。